

遺族が市民報告会

豊橋、訴訟の経緯説明

記 西野 友章

浜松市の浜名湖で2010年6月に起きたボート転覆事故に関する民事訴訟で、事故で亡くなった豊橋市立章南中学1年西野花菜(当時12)の親である私たちによる市民報告会が13日、豊橋市民センターで行いました。

私や訴訟支援者らでつくる実行委員会が主催し、50人が参加しました。

私や代理人の弁護士は豊橋市に事実関係の調査を求める要望書を送ったことや、謝罪を申し入れたことなど経緯を説明しました。

豊橋市が責任を認め謝罪しないことから「市の責任を明確にするため、司法判断に委ねざるを得なかった」と訴訟に至ったことを話しました。この後、質疑応答もありました。

佐原光一市長が今月6日の定例会見で「できるだけ和解という解決の道を進めたい」と発言したことには、市の責任を明確にすることや公開の場で謝罪することなどを和解の条件として挙げました。

【2012年9月14日中日新聞参照】



「和解、市は謝罪を」

遺族側が報告会

記 西野 友章

2010年6月の浜名湖ボート転覆事故で中学1年の長女(当時12)を亡くし、豊

橋市などに損害賠償を求めて提訴した私と代理人の弁護士が13日夜、豊橋市内で市民や支援者向けに訴訟の経過を報告しました。名古屋地裁豊橋支部が和解に向けた話し合いを双方に提案中、私は、市の責任を認め、謝罪することを目指す方針を説明しました。事故は市立章南中学校の野外活動中に起き、同校の私の娘西野花菜が水死しました。私たちは今年5月、引率教員ら学校側にも責任があるとして豊橋市などを相手に訴訟を起こしました。市側は責任を全面的に否認する答弁書を、7月の第1回口頭弁論で提出。その後、地裁豊橋支部の和解提案に対し、佐原光一市長は今月の定例会見で和解を進める考えを示しました。

13日夜の報告会で菊地令比等弁護士は「和解には豊橋市が責任を認め、謝罪することが必要だ」と指摘しました。さらに、市のホームページや広報誌への謝罪文の掲載を求めました。

具体的な市の問題点として、①花菜のボートに、訓練を実施した「静岡県三ヶ日青年の家」の所員が同乗しないことを学校側が事前に認めた②荒天だったのに、校長が判断w p 謝り、訓練中止を求めなかった③学校が乗船名簿を事前に「青年の家」側に渡しておらず、事故後の点呼が遅れたことを挙げました。

私は「豊橋市が責任を認め、謝罪しないと、市がやるべきことは見えてこない。第2の『花菜』を出さないことが、市がやるべきことだ」と、責任を認めない市の対応を批判しました。

【2012年9月15日朝日新聞参照】



関連記事

【2012年9月11日朝日新聞参照】

浜名湖ホート転覆事故 「なぜ提訴」遺族報告会

浜名湖のホートで、野 西野さんの同僚が今年5月の転落による命を失った事故について、遺族が13日、同市松崎町の自の農市民生センターのりおじビルで、市民らに遺族報告会を開き、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明した。

報告会には、友蔵さんの妻の友蔵さん（50歳）のほか、同僚の西野さん（50歳）の妻の西野さん（50歳）も参加した。友蔵さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明した。

報告会には、友蔵さんの妻の友蔵さん（50歳）のほか、同僚の西野さん（50歳）の妻の西野さん（50歳）も参加した。友蔵さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明した。

【2012年8月18日中日新聞参照】

来月13日に報告会

浜名湖ホート転落事故の遺族報告会が、来月13日（日）に同市松崎町の自の農市民生センターのりおじビルで開かれる。報告会には、友蔵さんの妻の友蔵さん（50歳）のほか、同僚の西野さん（50歳）の妻の西野さん（50歳）も参加する。友蔵さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明する。

【2012年9月15日東愛知新聞参照】

「責任を明確に」提訴の経緯語る

市民報告会で、西野さんが、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明した。報告会には、友蔵さんの妻の友蔵さん（50歳）のほか、同僚の西野さん（50歳）の妻の西野さん（50歳）も参加した。友蔵さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明した。

【2012年9月15日東日新聞参照】

市は責任認め謝罪を

浜名湖ホート転落事故の遺族報告会が、来月13日（日）に同市松崎町の自の農市民生センターのりおじビルで開かれる。報告会には、友蔵さんの妻の友蔵さん（50歳）のほか、同僚の西野さん（50歳）の妻の西野さん（50歳）も参加する。友蔵さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明する。

【2012年9月15日読売新聞参照】

「責任認め謝罪不可欠」

浜名湖ホート転落事故の遺族報告会が、来月13日（日）に同市松崎町の自の農市民生センターのりおじビルで開かれる。報告会には、友蔵さんの妻の友蔵さん（50歳）のほか、同僚の西野さん（50歳）の妻の西野さん（50歳）も参加する。友蔵さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明する。

【2012年9月15日毎日新聞参照】

豊橋市に謝罪要求

ホート事故死原告が和解条件に、浜名湖の浜名湖で10一応じる場合、市は事故年6月、訓練中のホートに関する責任を認め、ホートが転落し、遺族が謝罪するまで、市は立寄中10年の西野の調査を中止した。西野さんは、報告会の中で、事故の経緯や、市が転落の原因を調査した経緯などを説明した。